



## 製品マニュアル更新情報

### ビジネスプロジェクター

EB-755F  
EB-750F  
EB-735Fi  
EB-725Wi  
EB-725W

## 更新ファームウェアについて 4

ファームウェア Ver.1.20の概要 .....	5
メニュー項目に関する変更 (Ver.1.20) .....	5
操作方法に関する変更 (Ver.1.20) .....	5
ファームウェア Ver.2.00の概要 .....	6
メニュー項目に関する変更 (Ver.2.00) .....	6
操作方法に関する変更 (Ver.2.00) .....	6
ファームウェア Ver.2.10の概要 .....	7
メニュー項目に関する変更 (Ver.2.10) .....	7
ファームウェア Ver.2.20の概要 .....	8
メニュー項目に関する変更 (Ver.2.20) .....	8
操作方法に関する変更 (Ver.2.20) .....	8
ファームウェア Ver.2.35の概要 .....	9
メニュー項目に関する変更 (Ver.2.35) .....	9
ファームウェア Ver.2.40の概要 .....	10
メニュー項目に関する変更 (Ver.2.40) .....	10
操作方法に関する変更 (Ver.2.40) .....	10

## ファームウェアの変更詳細について 11

メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.1.20) .....	12
メニューカラー/ツールバーの色 .....	12
操作方法に関する変更の詳細 (Ver.1.20) .....	13
ホワイトボードのズーム操作 .....	13
Crestron Connectedの更新 .....	13
メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.2.00) .....	14
A/V出力 .....	14
無信号時画面 .....	14
ホーム画面自動表示 .....	14
待機モードと高速起動 .....	15

トランスミッター設定 .....	15
無線LAN方式 .....	16

## 操作方法に関する変更の詳細 (Ver.2.00) 17

ワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って接続する (Windows/Macのみ) .....	17
はじめてワイヤレスプレゼンテーションシステムを使うときの準備 .....	17
ワイヤレスプレゼンテーションシステムで投写する .....	18

## メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.2.10) 19

A/V出力 .....	19
オートパワーオン .....	19
起動条件 .....	20
待機モードと高速起動 .....	20
トランスミッター設定 .....	21

## メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.2.20) 22

ツールバーのマウスボタン .....	22
--------------------	----

## 操作方法に関する変更の詳細 (Ver.2.20) 23

マウスボタンとステータスインジケータをツールバーに追加 .....	23
-----------------------------------	----

## メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.2.35) 24

タッチユニットメニューにタッチユニット設置 (手動) を追加 .....	24
--------------------------------------	----

## メニュー項目に関する変更の詳細 (Ver.2.40) 25

アクセス制御およびセカンダリ接続 .....	25
------------------------	----

## 操作方法に関する変更の詳細 (Ver.2.40) 26

Miracast機能を使ったScreen Mirroringの操作変更 .....	26
ブロックリスト削除アイコンをホーム画面に追加 .....	26

## 付録 27

### オプション 28

無線LAN用オプション .....	28
-------------------	----

### 一般のご注意 29

ご注意 .....	29
-----------	----

商標について .....	29
著作権について .....	29

# 更新ファームウェアについて

本製品は、プロジェクターの機能やパフォーマンスの向上を図り、定期的に新しいファームウェアを提供します。本章では、各バージョンのファームウェアで更新された機能の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「ファームウェア Ver.1.20の概要」 [p.5](#)
- 「ファームウェア Ver.2.00の概要」 [p.6](#)
- 「ファームウェア Ver.2.10の概要」 [p.7](#)
- 「ファームウェア Ver.2.20の概要」 [p.8](#)
- 「ファームウェア Ver.2.35の概要」 [p.9](#)
- 「ファームウェア Ver.2.40の概要」 [p.10](#)

ファームウェア Ver.1.20での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更 (Ver.1.20)」 [p.5](#)
- 「操作方法に関する変更 (Ver.1.20)」 [p.5](#)

---

## メニュー項目に関する変更 (Ver.1.20)

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

### 表示メニュー

- [メニューカラー] を追加

### インタラクティブメニュー (EB-735Fi/EB-725Wi)

- [ツールバーの色] を追加

## ▶ 関連項目

- 「メニューカラー/ツールバーの色」 [p.12](#)

---

## 操作方法に関する変更 (Ver.1.20)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- ホワイトボードと入力映像で画面を分割しているときに、ホワイトボードの表示倍率を幅に合わせたり高さに合わせたりできる [ズーム] 機能を追加 (EB-735Fi/EB-725Wi)
- 最新バージョンのCrestron Connectedを搭載

## ▶ 関連項目

- 「ホワイトボードのズーム操作」 [p.13](#)
- 「Crestron Connectedの更新」 [p.13](#)

ファームウェア Ver.2.00での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更 (Ver.2.00)」 [p.6](#)
- 「操作方法に関する変更 (Ver.2.00)」 [p.6](#)

## メニュー項目に関する変更 (Ver.2.00)

本バージョンでは、オプションのワイヤレスプレゼンテーションシステムの追加に伴い、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

### 信号入出力メニュー

- 「[A/V出力]」の項目表示条件を追加

### 表示メニュー

- 「[無信号時画面]」に設定値を追加
- 「[ホーム画面自動表示]」の項目表示条件を追加

### 動作メニュー

- 「[待機モード]」と「[高速起動]」の項目表示条件を追加

### ネットワークメニュー

- 「[トランスミッター設定]」を追加

### ネットワーク設定メニュー

- 「[無線LAN方式]」を追加

## ▶ 関連項目

- 「A/V出力」 [p.14](#)

- 「無信号時画面」 [p.14](#)
- 「ホーム画面自動表示」 [p.14](#)
- 「待機モードと高速起動」 [p.15](#)
- 「トランスミッター設定」 [p.15](#)
- 「無線LAN方式」 [p.16](#)

## 操作方法に関する変更 (Ver.2.00)

本バージョンでは、オプションのワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って投写できます。

ワイヤレスプレゼンテーションシステム (ELPWP10) には、2つのトランスミッター (ELPWT01) と1つの無線LANユニット (ELPAP11) が含まれています。

詳しくは『Epson Wireless Presentation System取扱説明書』をご覧ください。

## ▶ 関連項目

- 「ワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って接続する (Windows/Macのみ)」 [p.17](#)

ファームウェア Ver.2.10での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更（Ver.2.10）」 [p.7](#)

---

## メニュー項目に関する変更（Ver.2.10）

本バージョンでは、Microsoft Teams Rooms対応に伴い、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

### 信号入出力メニュー

- [A/V出力] の項目表示条件を追加

### 動作メニュー

- [オートパワーオン] の内容を変更
- [起動条件] を追加
- [待機モード] と [高速起動] の項目表示条件を追加

### ネットワークメニュー

- [トランスミッター設定] の [オートパワーオン] の項目表示条件を追加

ファームウェア Ver.2.20での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更（Ver.2.20）」 [p.8](#)
- 「操作方法に関する変更（Ver.2.20）」 [p.8](#)

---

## メニュー項目に関する変更（Ver.2.20）

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

### インタラクティブメニュー（EB-735Fi/EB-725Wi）

- 「ツールバーのマウスボタン」を追加

## ▶ 関連項目

- 「ツールバーのマウスボタン」 [p.22](#)

---

## 操作方法に関する変更（Ver.2.20）

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- マウスボタンとステータスインジケータをインタラクティブツールバーに追加（EB-735Fi/EB-725Wi）

## ▶ 関連項目

- 「マウスボタンとステータスインジケータをツールバーに追加」  
[p.23](#)



ファームウェア Ver.2.35での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更（Ver.2.35）」 [p.9](#)

---

## メニュー項目に関する変更（Ver.2.35）

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

### タッチユニットメニュー（EB-735Fi/EB-725Wi）

- [タッチユニット設置（手動）] を追加
- [タッチユニット設置] の項目名称を [タッチユニット設置（自動）] に変更

## ▶ 関連項目

- 「タッチユニットメニューにタッチユニット設置（手動）を追加」  
[p.24](#)

ファームウェア Ver.2.40での変更の概要を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更 (Ver.2.40)」 [p.10](#)
- 「操作方法に関する変更 (Ver.2.40)」 [p.10](#)

---

## メニュー項目に関する変更 (Ver.2.40)

本バージョンでは、プロジェクターメニューに以下の変更があります。

[ネットワーク] > [ネットワーク設定] > [ネットワーク投写] > [Screen Mirroring]

- [割り込み接続] を削除
- [アクセス制御] を追加
- [セカンダリ接続] を追加

## ▶ 関連項目

- 「アクセス制御およびセカンダリ接続」 [p.25](#)

---

## 操作方法に関する変更 (Ver.2.40)

本バージョンでは、操作方法に以下の変更があります。

- Screen Mirroringでの投写中にデバイスを強制的に切断できるようになりました。
- ホーム画面に [ブロックリスト削除] アイコンが追加されました。

## ▶ 関連項目

- 「Miracast機能を使ったScreen Mirroringの操作変更」 [p.26](#)
- 「ブロックリスト削除アイコンをホーム画面に追加」 [p.26](#)

# ファームウェアの変更詳細について

ファームウェアの変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.1.20）」 [p.12](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.1.20）」 [p.13](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.2.00）」 [p.14](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.2.00）」 [p.17](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.2.10）」 [p.19](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.2.20）」 [p.22](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.2.20）」 [p.23](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.2.35）」 [p.24](#)
- 「メニュー項目に関する変更の詳細（Ver.2.40）」 [p.25](#)
- 「操作方法に関する変更の詳細（Ver.2.40）」 [p.26](#)

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「メニューカラー/ツールバーの色」 [p.12](#)

## メニューカラー/ツールバーの色

[メニューカラー] が [表示] メニューに、[ツールバーの色] が [インタラクティブ] メニューに追加されました。

### 変更前の表示メニュー (Ver.1.00)

設定項目なし

### 変更後の表示/インタラクティブメニュー (Ver.1.20)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
表示	メニューカラー	• 黒 • 白
インタラクティブ (EB-735Fi/EB-725Wi)	ツールバーの色	• 黒 • 白

[メニューカラー] で、ホーム画面とプロジェクターメニューのカラーテーマを設定します。[ツールバーの色] で、インタラクティブツールバーの色を設定します。

操作方法に関する変更の詳細を説明します。


## ▶ 関連項目





- 「ホワイトボードのズーム操作」 [p.13](#)
- 「Crestron Connectedの更新」 [p.13](#)

## ホワイトボードのズーム操作


ホワイトボードと入力映像で画面を分割しているときに、ホワイトボードの表示倍率を幅に合わせてたり高さに合わせてたりできる「ズーム」機能が追加されました (EB-735Fi/EB-725Wi)。拡大表示しているときは、画面をドラッグして表示位置を動かすことができます。



### 変更前のズーム動作 (Ver.1.00)

ホワイトボード画面の左端に表示される  ボタンを押すと、以下のズーム機能が使用できます。

-  : 画像を縮小します。
-  : 画像を拡大します。
-  : 元のサイズに戻します。
-  : 選択したエリアを拡大します。

### 変更後のズーム動作 (Ver.1.20)

ホワイトボード画面の左端に表示される  ボタンを押すと、従来のズーム機能に加えて以下のズーム機能が使用できます。

-  : 2画面投写中にホワイトボードの表示倍率を幅に合わせて変更し、ホワイトボード全体を表示します。
-  : 2画面投写中にホワイトボードの表示倍率を高さに合わせて変更し、ホワイトボードを等倍表示します。

## Crestron Connectedの更新

最新バージョンのCrestron Connectedを搭載しました。Crestron Connectedの詳細については、Crestron社のWebサイトを参照してください。

### 変更前のCrestron Connected (Ver.1.00)

Crestron Connected V1を搭載しています。

### 変更後のCrestron Connected (Ver.1.20)

Crestron Connected V2を搭載しています。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- ・「A/V出力」 [p.14](#)
- ・「無信号時画面」 [p.14](#)
- ・「ホーム画面自動表示」 [p.14](#)
- ・「待機モードと高速起動」 [p.15](#)
- ・「トランスミッター設定」 [p.15](#)
- ・「無線LAN方式」 [p.16](#)

## A/V出力

「A/V出力」の項目表示条件が追加されました。

### 変更前の 信号入出力メニュー (Ver.1.20)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
信号入出力	A/V出力	「動作」メニューの「高速起動」が「オフ」のとき表示されます。

### 変更後の信号入出力メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
信号入出力	A/V出力	以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・「動作」メニューの「高速起動」が「オフ」に設定されている</li><li>・「ネットワーク」メニューの「オートパワーオン」が「オフ」に設定されている</li></ul>

## 無信号時画面

「無信号時画面」に設定値として「グラデーション」が追加されました。

### 変更前の 表示メニュー (Ver.1.20)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
表示	無信号時画面	黒 青 ロゴ

### 変更後の 表示メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
表示	無信号時画面	黒 青 ロゴ グラデーション

## ホーム画面自動表示

「ホーム画面自動表示」の項目表示条件が追加されました。

### 変更前の 表示メニュー (Ver.1.20)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
表示	ホーム画面自動表示	—

## 変更後の表示メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
表示	ホーム画面自動表示	[ネットワーク] メニューの [接続ガイド表示] が [オフ] のとき表示されます。

## 待機モードと高速起動

[待機モード] と [高速起動] の項目表示条件が追加されました。

## 変更前の動作メニュー (Ver.1.20)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
動作	待機モード	[信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] のとき表示されます。
	高速起動	

## 変更後の動作メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
動作	待機モード	以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている</li> <li>• [ネットワーク] メニューの [オートパワーオン] が [オフ] に設定されている</li> </ul>
	高速起動	

## トランスミッター設定

[トランスミッター設定] が追加されました。

## 変更前のネットワークメニュー (Ver.1.20)

設定項目なし

## 変更後のネットワークメニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
ネットワーク	トランスミッター設定	ペアリング開始
		オートパワーオン
		接続ガイド表示

### ペアリング開始

Epson Wireless Transmitter Settingsを使って、コンピューターからトランスミッターのネットワーク情報を更新します。詳しくは『Epson Wireless Transmitter Settings操作ガイド』をご覧ください。

無線LANユニットが取り付けられ、[ネットワーク設定] メニューの [シンプルAP] が [オン] のとき表示されます。

### オートパワーオン

[オン] にすると、ワイヤレスプレゼンテーションシステムでコンピューターを接続したときに、本機の電源がオンになります。

以下の場合に表示されます。

- [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている
- [動作] メニューの [高速起動] が [オフ] に設定されている

### 接続ガイド表示

[オン] にすると、本機の起動時に入力信号がない場合に、ホーム画面ではなくトランスミッター (Epson Wireless Presentation) の接続ガイドを自動的に表示します。設定の変更は、本機の電源を入れないと有効になります。

QRコードを使用してモバイルデバイスに接続するときには、[オフ] にします。

〔動作〕メニューの〔コンテンツ再生〕が〔オフ〕のとき表示されます。

### 無線LAN方式

〔無線LAN方式〕が追加されました。

#### 変更前のネットワーク設定メニュー（Ver.1.20）

設定項目なし

#### 変更後のネットワーク設定メニュー（Ver.2.00）

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
ネットワーク	ネットワーク設定	無線LAN方式 • 802.11ac (Wi-Fi 5) • 802.11n (Wi-Fi 4)

本機とモバイルデバイスの通信方式を選択します。

お住まいの国や地域により、選択できる方式は異なります。



操作方法に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「ワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って接続する (Windows/Macのみ)」 [p.17](#)

## ワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って接続する (Windows/Macのみ)

オプションのワイヤレスプレゼンテーションシステムを使用すると、無線LANに対応したコンピューターとプロジェクターを簡単に無線接続できます。ワイヤレスプレゼンテーションシステム (ELPWP10) には、2つのトランスミッター (ELPWT01) と1つの無線LANユニット (ELPAP11) が含まれています。

詳しくは『Epson Wireless Presentation System取扱説明書』をご覧ください。

## ▶ 関連項目

- 「はじめてワイヤレスプレゼンテーションシステムを使うときの準備」 [p.17](#)
- 「ワイヤレスプレゼンテーションシステムで投写する」 [p.18](#)

## はじめてワイヤレスプレゼンテーションシステムを使うときの準備

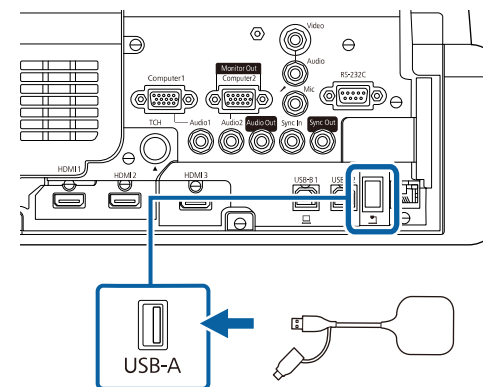
トランスミッターとプロジェクターをペアリングするなど、ワイヤレスプレゼンテーションシステムを使って投写するための準備をします。



- ペアリングする前に、本機のネットワーク設定を行ってください。
- 「[ネットワーク設定] メニューの「プロジェクター名」または「パスフレーズ」を変更したときは、トランスミッターを再度ペアリングする必要があります。
- Epson Wireless Transmitter Settingsを使うと、コンピューターからペアリングできます。詳しくは『Epson Wireless Transmitter Settings操作ガイド』をご覧ください。
- 必要なソフトウェアおよび取扱説明書は以下のWebサイトからダウンロードできます。

[epson.jp/download](http://epson.jp/download)

- 1 本機の電源を入れます。
- 2 トランスミッターを本機のUSB-A端子に接続します。



ネットワーク情報が書き込まれ、完了メッセージが表示されます。ペアリング完了まではしばらく時間がかかります。

## ⚠ 注意

ネットワーク情報の書き込み中は、プロジェクターから電源コードやトランスミッターを取り外さないでください。電源コードやトランスミッターを取り外すと、プロジェクターが正常に起動しなくなることがあります。完了メッセージの表示を確認してからトランスミッターを取り外すようにしてください。

**3** 続けてペアリングする場合は、もう1つのトランスミッターを接続します。

**4** 必要に応じて「はい」を選択し、「接続ガイド表示」を「オン」にします。



- 「はい」を選択することをお勧めします。次回以降、本機の起動時に入力信号がない場合に、トランスミッター（Epson Wireless Presentation）の接続ガイドが表示されます。
- 「接続ガイド表示」が「オフ」で「コンテンツ再生」が「オフ」のとき、「接続ガイド表示」を「オン」にするメッセージが表示されます。
- 「ネットワーク」メニューで接続ガイドの表示を変更できます。  
☞ 「ネットワーク」 > 「トランスミッター設定」 > 「接続ガイド表示」

**5** トランスミッターを取り外して、無線LANユニットを取り付けます。

**6** 操作パネルまたはリモコンの【メニュー】ボタンを押します。

**7** 「管理」メニューの「無線LAN電源」が「オン」に、「ネットワーク設定」メニューの「シンプルAP」が「オン」になっていることを確認します。

本機を再起動して、接続ガイドの表示設定を有効にすることをお勧めします。



「ネットワーク」メニューの「オートパワーオン」を「オン」に設定すると、本機がスタンバイ状態（電源オフ）でも投写を開始できます。

☞ 「ネットワーク」 > 「トランスミッター設定」 > 「オートパワーオン」

## ワイヤレスプレゼンテーションシステムで投写する

ペアリング済みのトランスミッターを使うと、プロジェクター（レシーバー）とWindows/Macコンピューターを直接接続し、素早く簡単に映像を投写できます。



無線LANユニットが本機に取り付けられていることを確認します。

**1** 本機の電源を入れます。

**2** コンピューターのUSB端子にトランスミッターを接続します。

**3** トランスミッター内のEpson Wireless Presentationを使って投写します。詳しくは『Epson Wireless Presentation System取扱説明書』をご覧ください。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- ・「A/V出力」 [p.19](#)
- ・「オートパワーオン」 [p.19](#)
- ・「起動条件」 [p.20](#)
- ・「待機モードと高速起動」 [p.20](#)
- ・「トランスミッター設定」 [p.21](#)

## A/V出力

「A/V出力」の項目表示条件が追加されました。

### 変更前の信号入出力メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
信号入出力	A/V出力	以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ [動作] メニューの [高速起動] が [オフ] に設定されている</li><li>・ [ネットワーク] メニューの [オートパワーオン] が [オフ] に設定されている</li></ul>

### 変更後の信号入出力メニュー (Ver.2.10)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
信号入出力	A/V出力	以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ [動作] メニューの [起動条件] が [接続検出] に設定されている</li><li>・ [動作] メニューの [高速起動] が [オフ] に設定されている</li><li>・ [ネットワーク] メニューの [オートパワーオン] が [オフ] に設定されている</li></ul>

## オートパワーオン

「オートパワーオン」の内容が変更されました。

### 変更前の動作メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	内容
動作	オートパワーオン	オートパワーオンに使用する入力ソースを設定します。 本機がスタンバイ状態のときに、選択した入力ソースからの映像信号を検出すると、自動的に本機の電源が入ります。 [USB Display] は [USB Display] が [オン] のとき表示されます。(EB-735Fi/EB-725Wi)

## 変更後の動作メニュー (Ver.2.10)

トップメニュー	サブメニュー	内容
動作	オートパワーオン	<p>オートパワーオンに使用する入力ソースを設定します。</p> <p>[HDMI1] を選択したときは、[起動条件] で本機の起動方法を設定します。</p> <p>[USB Display] は [USB Display] が [オン] のとき表示されます。(EB-735Fi/EB-725Wi)</p>

## 起動条件

[起動条件] が追加されました。

## 変更前の動作メニュー (Ver.2.00)

設定項目なし

## 変更後の動作メニュー (Ver.2.10)

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
動作	起動条件	接続検出
		信号検出

[オートパワーオン] が [HDMI1] に設定されているときの本機の起動方法を設定します。

接続検出

接続機器の起動を検出すると、自動的に本機の電源が入ります。

信号検出

HDMIビデオ信号を検出すると、自動的に本機の電源が入ります。

Microsoft Teams Roomsを使ってビデオ会議を行うとき、便利です。Microsoft Teams Rooms対応機器からのビデオ信号を検知して、自動的に本機の電源が入るため、すぐに会議を開始できます。



[信号検出] に設定すると待機電力が上がります。使用環境を考慮のうえ、設定してください。

## 待機モードと高速起動

[待機モード] と [高速起動] の項目表示条件が追加されました。

## 変更前の動作メニュー (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
動作	待機モード	<p>以下の場合に表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている</li> <li>• [ネットワーク] メニューの [オートパワーオン] が [オフ] に設定されている</li> </ul>
	高速起動	

## 変更後の動作メニュー (Ver.2.10)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
動作	待機モード	以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている</li> <li>・ [動作] メニューの [起動条件] が [接続検出] に設定されている</li> <li>・ [ネットワーク] メニューの [オートパワーオン] が [オフ] に設定されている</li> </ul>
	高速起動	

## 変更後のネットワークメニューのトランスミッター設定 (Ver. 2.10)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
ネットワーク	トランスミッター設定	[オートパワーオン] 以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている</li> <li>・ [動作] メニューの [起動条件] が [接続検出] に設定されている</li> <li>・ [動作] メニューの [高速起動] が [オフ] に設定されている</li> </ul>

## トランスミッター設定

[トランスミッター設定] の [オートパワーオン] の項目表示条件が追加されました。

## 変更前のネットワークメニューのトランスミッター設定 (Ver.2.00)

トップメニュー	サブメニュー	項目表示条件
ネットワーク	トランスミッター設定	[オートパワーオン] 以下の場合に表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [信号入出力] メニューの [A/V出力] が [投写時] に設定されている</li> <li>・ [動作] メニューの [高速起動] が [オフ] に設定されている</li> </ul>

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「ツールバーのマウスボタン」 [p.22](#)

## ツールバーのマウスボタン

[インタラクティブ] メニューに [ツールバーのマウスボタン] が追加されました。

### 変更前のインタラクティブメニュー（Ver.2.10）

設定項目なし

### 変更後のインタラクティブメニュー（Ver.2.20）

トップメニュー	サブメニュー	項目または設定値
インタラクティブ (EB-735Fi/EB-725Wi)	ツールバーのマウスボ タン	• オン • オフ

[ツールバーのマウスボタン] では、マウスボタンをインタラクティブツールバーに表示するかどうかを設定します。

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「マウスボタンとステータスインジケータをツールバーに追加」  
[p.23](#)



- マウス操作が可能なのは、[PC操作] が有効のときです。
- マウスボタンは、[設置] メニューで [スクリーンタイプ] が [16:9] (EB-735Fi) または [16:10] (EB-725Wi) に設定されているときに表示されます。

## マウスボタンとステータスインジケータをツールバーに追加



マウスボタンとステータスインジケータがインタラクティブツールバーに追加されました (EB-735Fi/EB-725Wi)。インタラクティブペンまたは指でマウスボタンを選択すると、ボタンを押したペンまたは指でコンピューターのマウスカーソルを操作することができます。ステータスインジケータでは、各インタラクティブペンと指に現在設定されているツールを確認できます。

### 変更前のインタラクティブツールバー（Ver.2.10）



### 変更後のインタラクティブツールバー（Ver.2.20）



- : このボタンを押したインタラクティブペンまたは指を使って、コンピューターのマウスカーソルを操作することができます。
- : 各インタラクティブペンと指に現在設定されているツールを確認することができます。

メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「タッチユニットメニューにタッチユニット設置（手動）を追加」  
[p.24](#)

## タッチユニットメニューにタッチユニット設置（手動）を追加

［タッチユニット］メニューに［タッチユニット設置（手動）］が追加されました。

［タッチユニット設置］の項目名称が［タッチユニット設置（自動）］に変更されました。

詳しくは、本機の『設置工事説明書』をご覧ください。

### 変更前のタッチユニットメニュー (Ver.2.20)

トップメニュー	サブメニュー	設定値
設置	タッチユニット	タッチユニット設置
ペン/指タッチ		

### 変更後のタッチユニットメニュー (Ver.2.35)

トップメニュー	サブメニュー	設定値
設置	タッチユニット	<ul style="list-style-type: none"><li>• タッチユニット設置（自動）</li><li>• タッチユニット設置（手動）</li></ul>
ペン/指タッチ		



メニュー項目に関する変更の詳細を説明します。

## ▶ 関連項目

- 「アクセス制御およびセカンダリ接続」 [p.25](#)

## アクセス制御およびセカンダリ接続

〔ネットワーク投写〕メニューの〔Screen Mirroring〕の設定項目が変更されました。

### 変更前の〔ネットワーク投写〕メニュー (Ver. 2.35)

設定	設定	項目または設定値
割り込み接続	オン オフ	〔オン〕にすると、Screen Mirroringでの投写中に他のユーザーが投写画面を切り替えられます。  Screen Mirroring ソースを2系統使用するときは、〔オフ〕に設定します。

### 変更後の〔ネットワーク投写〕メニュー (Ver. 2.40)

設定	設定	項目または設定値
アクセス制御	オン オフ	〔オン〕にすると、投写を許可するかどうかの確認画面がScreen Mirroringで接続するたびに表示されます。

設定	設定	項目または設定値
セカンダリ接続	割り込み接続不可 オフ	Screen Mirroring 接続中に接続を試みるデバイスの接続動作を選択します。  • 〔割り込み接続不可〕：先に接続していたデバイスからの映像がScreen Mirroring1ソースとして投写されたまま、2台目のデバイスが接続されます。入力ソースをScreen Mirroring2に切り替えると、2台目のデバイスからの映像が投写されます。同時に接続できるのは2台までです。  • 〔オフ〕：Screen Mirroring接続中に他のデバイスは本機に接続できません。

操作方法に関する変更の詳細を説明します。

### ▶ 関連項目

- ・ 「Miracast機能を使ったScreen Mirroringの操作変更」 [p.26](#)
- ・ 「ブロックリスト削除アイコンをホーム画面に追加」 [p.26](#)

---

## Miracast機能を使ったScreen Mirroringの操作変更

Screen Mirroringでの投写中に、デバイスを強制的に切断できるようになりました。

投写中にリモコンまたは操作パネルの【戻る】ボタンを押します。

---

## ブロックリスト削除アイコンをホーム画面に追加

〔ブロックリスト削除〕アイコンがホーム画面に追加されました。

〔ネットワーク投写〕メニューで〔アクセス制御〕が〔オン〕に設定されているとき、どのデバイスをScreen Mirroringで接続するかを管理できます。接続しようとしているデバイスを確認画面からブロックすると、そのデバイスがブロックリストに追加されます。このアイコンで、デバイスのブロックを解除できます。

# 付録

新しく用意したオプションや使用上の注意事項については、以下の項目をご確認ください。

## ▶ 関連項目

- 「オプション」 [p.28](#)
- 「一般のご注意」 [p.29](#)

下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。

予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## ▶ 関連項目

- 「無線LAN用オプション」 [p.28](#)

---

## 無線LAN用オプション

### ワイヤレスプレゼンテーションシステム **ELPWP10**

本機とWindows/Macコンピューターを直接接続して無線で投写するときに使います。2つのトランスミッター（ELPWT01）と1つの無線LANユニット（ELPAP11）が含まれています。

### トランスミッター **ELPWT01**

ワイヤレスプレゼンテーションシステムに追加するトランスミッターです。

次の点にご留意ください。

## ▶ 関連項目

- 「ご注意」 [p.29](#)
- 「商標について」 [p.29](#)
- 「著作権について」 [p.29](#)

## ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者（「お問い合わせ先」参照）以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
6. エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品、交換部品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本書中のイラストや画面図は実際と異なる場合があります。

## 商標について

WindowsおよびMicrosoft Teamsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

Macは、Apple Inc.の商標です。

Crestron<sup>®</sup>、Crestron Connected<sup>®</sup>は、Crestron Electronics, Inc.の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

ソフトウェアの著作権について：本装置は当社が権利を有するソフトウェアの他にフリーソフトウェアを利用しています。

## 著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。

© 2020 Seiko Epson Corporation

Rev.00 2025.11 JA